

平成28年10月27日
都市局都市部都心整備課【連絡通路に関すること】
電話245-5308 内線6291
総合政策局総合政策部政策調整課
都市アイデンティティ推進室【ラッピング絵画に関すること】
電話245-5052 内線3638

千葉市政担当記者 様

千葉市らしく演出されたJR千葉駅・モノレール千葉駅連絡通路が完成します ～11月20日に連絡通路の完成式典を開催！～

千葉市では、JR千葉駅の開業に合わせて整備を進めているJR千葉駅・モノレール千葉駅連絡通路がよいよ完成します。

つきましては、完成式典を11月20日に開催しますので、お知らせします。

また、連絡通路には、都市アイデンティティに係る絵画でラッピングを施すこととして、完成式典においてラッピング絵画の除幕を行いますので、併せてお知らせします。

1 趣旨・目的

平成23年度より進められてきたJR千葉駅の駅舎・駅ビル建替え工事のうち、駅舎の工事が完了し、48のエキナカ店舗とともに11月20日に開業します。これに合わせて、JR千葉駅の改札階とモノレール千葉駅の改札階をつなぐ連絡通路を整備しました。それぞれの改札階が直接つながることで、乗り換え時間が大幅に短縮されるほか、エレベーターにより、地上階と各改札階の移動がしやすくなります。

また、この連絡通路を介して、JR千葉駅とそごう千葉店、千葉センシティ、京成千葉駅などがつながります。今回完成する連絡通路は、新たなまちの玄関口となることから、連絡通路の壁や天井を、千葉市芸術文化新人賞を受賞した芸術家制作による、本市の都市アイデンティティに係る4つの地域資源「加曽利貝塚」「大賀ハス」「千葉氏」「海辺」をテーマとした絵画で演出します。

2 JR千葉駅・モノレール千葉駅連絡通路の概要

(1) 施設概要

- ア 構造 鉄骨造
- イ 階数 地上3階
- ウ 建築面積 194.62㎡

(2) 昇降設備

- ア 階段
- イ エスカレーター2基
- ウ エレベーター1基

(3) 供用開始（予定）日

平成28年11月20日（日）



連絡通路位置図



連絡通路外観整備イメージ

3 絵画によるラッピング完成後のイメージ



JR改札階側から見た連絡通路

千葉市の都市アイデンティティに係る4つの地域資源
 「加曽利貝塚」
 「大賀ハス」
 「千葉氏」
 「海辺」をテーマとした絵画で演出します。

<絵画の特徴>

日本画で使用する「もみ紙」の手法と、墨と毛筆のその場で描いたようなライブ的表現

絵画作者プロフィール

<作者> NARAMIX (わたなべ まりな)

- <経歴等>
- ・千葉市在住の美術家
 - ・東京芸術大学大学院絵画研究科修了
 - ・平成25年度千葉市芸術文化新人賞受賞
 - ・多数の受賞歴(※)
 - ・各種個展開催など市内外で活躍中

※JOCオリンピックスポーツ&アートコンテスト2012
 ゴールドメダル賞、東京芸術大学サロンドプランタン賞 など



4 連絡通路完成式典

(1) 日時

平成28年11月20日(日) 10:30から

(2) 場所

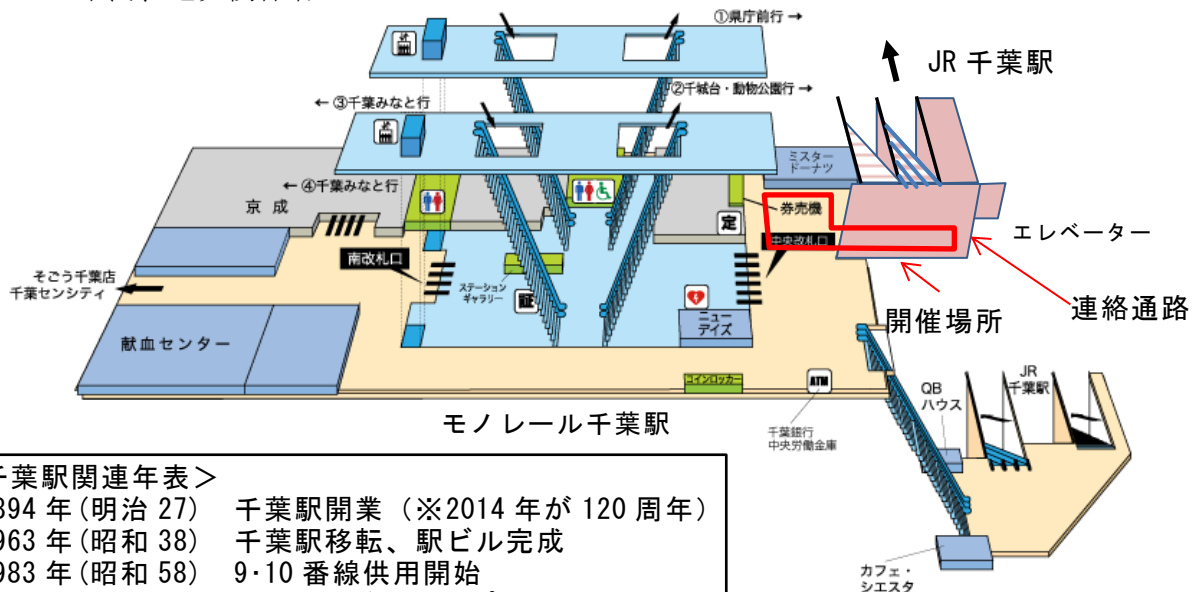
モノレール千葉駅改札外コンコース(※下図参照)

(3) 内容

式典挨拶、来賓祝辞・紹介、ラッピング絵画の除幕、作者による作品紹介

(4) 出席者

市長、地元関係者ほか



<千葉駅関連年表>

- | | |
|-------------|---------------------|
| 1894年(明治27) | 千葉駅開業(※2014年が120周年) |
| 1963年(昭和38) | 千葉駅移転、駅ビル完成 |
| 1983年(昭和58) | 9・10番線供用開始 |
| 1993年(平成5) | 新千葉そごうオープン |
| 1995年(平成7) | 千葉都市モノレール千葉駅開業 |
| 2009年(平成21) | 千葉駅駅舎・駅ビル建替え発表 |
| 2016年(平成28) | 新駅舎開業 |